

2027年度入試用

別府大学大学院文学研究科
別府大学大学院食物栄養科学研究科

入試問題
解答／解答例および出題意図

2026年6月30日
別府大学大学院

これまで別府大学大学院文学研究科および食物栄養科学研究科では、当該入試年度以前の直近に実施した入学試験での試験問題を受験希望者の参考に供してきました。

このファイルは、それらの試験問題に、(1)解答（模範解答）または(2)解答例および出題意図を付して編集したものです。

なお、注意を要する点は以下のとおりです。

▽当日の欠席等で受験者のいなかった試験については対象としない

（推薦入試および社会人入試で外国語や専門科目が免除される場合を含む）

▽問題を除く表紙、見返しや受験にあたっての注意事項等は省略する

▽解答用紙として原稿用紙や罫線紙が指定されている場合は省略する

別府大学大学院文学研究科

日本語・日本文学専攻

入試問題

解答例および出題意図

博士後期課程：

・日本語学

問題（日本語学専攻）

Ⅰ 次の(1)～(3)から**1つ選んで**答えなさい。

- (1) 任意の日本語の文法範疇をとりあげ、外国語と対照しながらその特徴を述べなさい。
- (2) 日本語の複合語（二字漢語を含む）に見られる形態上の特徴について述べなさい。
- (3) 日本語のアクセントに見られる特徴について、具体例を挙げながら述べなさい。

Ⅱ 次の術語の中から**1つを選び**、その意味するところを概説しなさい。

日流祖語	臨時一語	自由語順	表語文字	中立叙述と総記
継続相と進行相	有対動詞と無対動詞	頭字語	婉曲表現	音価

(日本語学専攻)

〈出題意図・解答例〉

I

日本語・日本文学専攻のアドミッション・ポリシーに沿って、日本語学の高度で専門的な研究を遂行する際に必要な日本語の文法・語彙・音声（音韻）に関する専門的な知識を問うもので、文例や語例を提示するなど具体的な言語事例とともに日本語において観察される各種の特徴を説明すべき設問である。

II

日本語・日本文学専攻のアドミッション・ポリシーに沿って、日本語学の高度で専門的な研究を遂行する際に必要な日本語学記の専門的な知識を問うもので、提示されたそれぞれの術語に関する内容を学説上の重要な論点を踏まえつつ体系的に整理して述べるべき設問である。

別府大学大学院文学研究科

史学・文化財学専攻

入試問題

解答／解答例および出題意図

博士前期課程：

- ・考古学
- ・日本史（中世史）
- ・外国語（英語）

問題1 下記の事柄について述べなさい。〔2問選択・各問600字前後〕

- A 板付式土器について
- B 武器形青銅器について
- C 特殊器台・特殊壺と円筒埴輪について
- D 騎馬民族征服王朝説について
- E 炭素年代測定法について
- F 鉛同位体比分析を用いた産地比定研究について

問題2 下記の研究者は、考古学史上でどのような役割をはたしたか、またその主要な業績などについて述べなさい。〔2問選択・各問200字前後〕

- A E.S.モース
- B 小林行雄
- C 森浩一
- D 原田大六
- E 近藤義郎
- F 都出比呂志

問題3 下記の遺跡や遺物の研究によって、どのような遺跡か述べなさい。〔3問選択・各問200字前後〕

- A 琵琶湖湖底遺跡
- B 紫雲出山遺跡
- C 須久岡本遺跡
- D 池上・曾根遺跡
- E 吉野ヶ里遺跡北内郭
- F 楯築墳丘墓
- G 纏向古墳群
- H 陶邑窯跡群

日本史（中世）

【一】次の史料を読み、つづく問いに答えよ。

〔史料A〕

応仁①丁亥ノ歲天下大ニ動乱シ、ソレヨリ永ク②五畿七道悉ク乱ル。其起ヲ尋ルニ、尊氏將軍ノ③七代目ノ將軍④義政公ノ天下ノ成敗ヲ⑤有道ノ⑥管領ニ任セズ、只⑦御台所或ハ香樹院、或ハ春日局ナド云、理非ヲモ弁ヘズ、公事政道ヲモ知り給ハザル青女房・⑧比丘尼蓮、計ヒトシテ酒宴煙藥ノ紛レニ申沙汰セラレ（中略）今迄最良ニ募テ⑨論人ニ申与ベキ所領ヲモ、又賄賂ニ耽ル訴人ニ理ヲ付、又奉行所ヨリ本主安堵ヲ給シバ、御台所ヨリ恩賞ニ行ナハル。（中略）若此時忠臣アラバ、ナドカ之ヲ諫メ奉ラザランヤ。然レドモ只天下ハ破レバ破レヨ、世間ハ滅バ滅ヨ、人ハトモアレ我身サへ富貴ナラバ、他ヨリ一段豊饒様ニ振舞ント成行ケリ。（中略）嗚呼、⑩鹿苑院殿御代ニ倉役四季ニカカリ、⑪普広院殿ノ御代ニ成、一年二十二度カカリケル、⑫当御代臨時ノ倉役トテ大嘗会ノ有リシ十一月ハ九ケ度、十二月ハ八ケ度也。又彼借錢ヲ破ラントテ、前代未聞徳政ト云フ事ヲ此御代二十三ケ度迄行ハレケレバ、倉方モ地下方ハ皆絶ハテケリ。サレバ大乱ノ起ルベキヲ天予メ示サレケルカ。⑬寛正六年九月十三日夜亥ノ刻ニ、⑭坤方ヨリ⑮艮方へ光物飛渡リケル。（中略）計ラザリキ、万歳期セシ花ノ都、今何ゾ、孤狼ノ伏土トナラントハ、

問1 傍線部①の「丁亥」の読みをひらがなで記しなさい。

問2 傍線部②の「五畿七道」の読みをひらがなで記しなさい。

問3 傍線部③の「七代目」の前の將軍、つまり、6代將軍がおこなった外交政策を1つ記しなさい。

問4 傍線部④の「義政公」が東山に造営した楼閣は何か記しなさい。

問5 傍線部⑤の「有道」の意味を記しなさい。

問6 傍線部⑥に「管領」とあるが「三管領」にあたる3氏を記しなさい。

問7 傍線部⑦の「御台所」とは具体的に誰のことを指しているのか記しなさい。

問8 傍線部⑧の「比丘尼」の読みをひらがなで記しなさい。

問9 傍線部⑨の「論人」の意味を記しなさい。

問10 傍線部⑩の「鹿苑院殿」とは誰のことを指しているのか記しなさい。

問11 傍線部⑪の「普広院殿」とは誰のことを指しているのか記しなさい。

問12 傍線部⑫の「当御代」とは誰のことを指しているのか記しなさい。

問13 傍線部⑬の「寛正六年」は西暦で何年か記しなさい。

問14 傍線部⑭の「坤」の読みをひらがなで記しなさい。

問15 傍線部⑮の「艮」の読みをひらがなで記しなさい。

【二】次の史料を読み、つづく問いに答えよ。

〔史料B〕

1 足がるといふ者、長く①停止せらるべき事。

昔より天下の乱るることは侍れど、足がるといふことは旧記などにもしるおちる②名目也。（中略）

③此たびはじめて出来る足がるは超過したる悪党なり。其故は④洛中洛外の諸社・諸寺・⑤五山十刹・公家・門跡の滅亡はかれらが所行也。⑥かたきのたて籠たらん所にきては力なし。さもなき所々を打ちやぶり、或は火をかけて財宝をみさぐる事は、ひとへにひる強盗といふべし。かかるためしは先代未聞のこと也。是はしかしながら武芸のすたる所に、かかる事は出来れり。名有侍の戦ふべき所を、かれらにぬきせたるゆへなるべし。されば随分の人の、足輕の一矢に命をおとして、当座の恥辱のみならず、末代までの瑕疵を残せるたぐひも有とぞ聞へし。

問 1 傍線部①の「停止」の読みをひらがなで記しなさい。

問 2 傍線部②の「名目」の読みをひらがなで記しなさい。

問 3 傍線部③の「此たび」とはある事件をさしている。その事件の名前を記しなさい。

問 4 傍線部④の「洛中洛外」の意味について記しなさい。

問 5 傍線部⑤の「五山十刹」の読みをひらがなで記しなさい。

問 6 傍線部⑤の「五山十刹」は何宗の寺格制度か記しなさい。

問 7 「樵談治要」の作者の名前について記しなさい。

問 8 「樵談治要」はある将軍の諮問に対して、著者が政治の大切な教えを説いて答申したものである。その将軍の名前を記しなさい。

問 9 傍線部⑥の箇所を現代語訳しなさい。

【三】鎌倉幕府の成立年に関する諸説について記述しなさい。

【四】次の歴史用語などについて、それぞれ解説せよ。

- A 単独相統
- B 皇族将軍
- C 建武式目
- D 御成敗式目
- E 惣領制

考古学（出題意図・加点条件）

問題1 出題意図

史学・文化財学専攻のアドミSSION・ポリシーに沿って、大学院で考古学を学んでいく上で、必要な考古学における先行研究に関する知識と理解を確認するための問題である

- A 弥生土器研究において稲作とセットで語られる板付式土器について、板付Ⅱ・Ⅲ式と稲作の広がり結びつけて論述していること。
- B 利器であった青銅製武器が、祭器に代わってゆく様子を説明していること。
- C 特殊器台・特殊壺が円筒埴輪へと変化してゆく様子を説明していること。
- D 江上波夫の名前及びその批判者たちの名前が上がるのが望ましい。
- E 炭素年代測定法の原理や応用、弥生時代開始期の問題などについて述べること。
- F 鉛同位体比法を用いた金属遺物の産地比定研究など例を出して述べること。

問題2 出題意図

史学・文化財学専攻のアドミSSION・ポリシーに沿って、大学院で学んでいく上で必要な考古学における先行研究に関する知識と理解を確認するための問題である。

- A 日本における初めての科学的発掘調査を実施した人物であることや、大森貝塚の発掘調査について述べておくこと。
- B 弥生時代の様式論や、同范鏡理論について述べること。
- C 三角縁神獣鏡配布論への批判や前方後円墳の波及を大和王権の確立と結びつけないことなど、遺跡中心主義であること。三瀬丸山古墳欽明天皇陵説や、天皇陵の呼称問題、遺跡保存運動などについて触れること。
- D 平原遺跡の発掘調査や、小林行雄の銅矛銅剣文化論及び伝世鏡論への批判、青銅器分布図の作成など、批判されることも多かった点について触れておくこと。
- E 近藤の提唱した前方後円墳秩序、弥生墳丘墓、埴輪の起源研究、土器製塩の研究、チャイルドの著作などの日本語訳などについて触れておくこと。
- F 都出の提唱した初期国家論及び都市論、前方後円墳体制論について述べておくこと。

問題3 出題意図

史学・文化財学専攻のアドミSSION・ポリシーに沿って、大学院で学んでいく上で必要な考古学における各時代の示準遺跡に関する知識と理解及び最新の発掘調査成果に関する知識を確認するための問題である。

- A 遺跡の帰属する時期、遺跡の位置、遺構の特徴、出土品について述べられていること。
- B 遺跡の帰属する時期、遺跡の位置、遺構の特徴、出土品について述べられていること。
- C 遺跡の帰属する時期、遺跡の位置、遺構の特徴、出土品について述べられていること。
- D 遺跡の帰属する時期、遺跡の位置、遺構の特徴、出土品について述べられていること。
- E 遺跡の帰属する時期、遺跡の位置、遺構の特徴、出土品について述べられていること。
- F 遺跡の帰属する時期、遺跡の位置、遺構の特徴、出土品について述べられていること。
- G 遺跡の帰属する時期、遺跡の位置、遺構の特徴、出土品について述べられていること。
- H 遺跡の帰属する時期、遺跡の位置、遺構の特徴、出土品について述べられていること。

解答用紙

博士前期課程（大学院史学・文化財学専攻）

日本史（中世）

受験番号	
------	--

【一】

問

1	ひのとら	11	足利義教
2	うきしちどら	12	足利義政
3	勘合貿易の再開	13	一四六五年
4	銀閥	14	ひつじさる
5	力があること	15	うしどら
6	細川・斯波・畠山氏		
7	日野富子		
8	びくに		
9	被告		
10	足利義満		

問【二】

1	ちようじ
2	みようもく
3	応仁の乱
4	京の市中と市外
5	いざんじつさつ
6	臨済宗
7	一条兼良
8	足利義尚

問9

敵が立て籠っている所については（攻撃しても）無力である。そうでない所々を打ち破り、或いは、火をかけて財宝を略奪することは、もっぱら屋強盗と言うべきである。このようなことは、前代未聞のことである。これは、しかしながら、武芸がすたれたために、このようなことがおこつたのである。名のある侍が戦うべきところを足輕にまかせたからである。有名な武士が、足輕の放つた一矢にあたり命を落としたら、その場での恥辱だけでなく、末代までの恥を残すこともあると聞いている。

【三】

鎌倉幕府の成立年については諸説がある。一一八〇年説は、源頼朝が伊豆で挙兵して、独自の軍事政権を開始した時点であり、東国独自の政権の形成を重視した説である。一一八三年説は、朝廷が源頼朝の東国支配権を公認した寿永二年十月の宣旨を史料적根拠とした説である。一一八四年説は、侍所などの機構が整備されて、武家政権の実態が形成された時期に注目した説である。一一八五年説は、源頼朝が朝廷から全国の守護・地頭の任命権を獲得した年であり、軍事・警察権を掌握したことに注目した説である。現在、最も有力な説である。一一九〇年説は、源頼朝が朝廷から右近衛大将に任命され、朝廷から公的に上位の武官として認められた年であり、朝廷との関係性を重要視する説である。一一九二年説は、源頼朝が朝廷から征夷大將軍に任命されて、名実ともに武家政権の長となった年であり、最も広く知られた説である。鎌倉幕府は、ある時期に一気にできたのではなく、段階的に形成された政権であったため、どの時期を鎌倉幕府の成立とみなすのか、は研究者の視点によって異なっている。

【四】

A

家督（家長権）と財産を惣領（嫡男）が一括して相続することを単独相続という。単独相続では、原則として嫡男（長男）が相続し、相続対象は、家督・所領であり、単独相続の目的としては、軍事力を集中させて家を維持し、所領の分散を防止する点にあった。

B

1252年、執権・北条時頼が摂家将軍・藤原（九条）頼嗣を廃して、後嵯峨天皇の皇子・宗尊親王（むねたかしんのう）を迎えて6代将軍とした。以後、鎌倉幕府の滅亡まで、7代将軍・惟康親王（これやすしんのう）、8代将軍・久明親王（ひさあきしんのう）、9代将軍・守邦親王（もりくにしんのう）の4人の皇族将軍がいた。

C

1336年、足利尊氏が是円（中原章賢）らに幕府の今後の政道にどのような法を採用すべきかを諮問し、それに対して17か条にまとめて答申したものである。現在では、実質的には制定法と同じ効力を持っていた、とする説が有力である。

D

貞永式目（じょうえいしきもく）とも言う。鎌倉幕府の基本法典である。1232年、執権・北条泰時が定めたものであり、51か条からなり、日本最初の武家法典である。源頼朝以来の先例や、道理と呼ばれた武家社会での慣習や道徳をもとに制定された。御家人の権利・義務や所領相続に関する規定が多い。

E

鎌倉時代、分割相続で分立した一族が惣領（嫡男）の統制のもとに結集する一族（在地領主）の結合体制（結合形態）。所領は分割相続されるが、惣領は庶子（嫡男以外の子）を統制し、一族の長として所領の支配などに責任を持った。鎌倉時代中期以降は、長子の単独相続へ移行した。

次の英文を読み、問（1～4）に答えよ。

According to mythology, the state of Japan was founded in 600 B.C. when the god Ninigi descended on Mount Kirishimayama and was the forerunner of Jinmu, the first emperor. ①In reality, there probably existed only various subkingdoms that were first united into a large empire around 400 A.D. under the Yamato dynasty, which still reigns to this day. The Yamatos based their claim to rule on their descent from the sun goddess Amaterasu, the highest god in Shintoism. This combined in the Japanese emperor, the *tenno*, the functions of a high priest and political power.

Many cultural achievements were adopted from China, such as script and metallurgy. Buddhist missionaries began arriving on the islands in 552. Empress Suiko and her designated prince regent Shotoku later promoted Buddhism. ②In 604, a 17-article constitution was promulgated that contained, among other things, moral maxims and the principle of a hierarchical order of society. ③The Taika reforms introduced in 646 followed Chinese precedent and were meant to strengthen centralized imperial power over the aristocracy. The country would be ruled from the capital city Nara through imperial officials. All land was claimed by the emperors, who granted estates to loyal nobility as fiefs.

Japan experienced a cultural high point during the Nara Period, particularly during the reign of Emperor Shomu, who ruled until 756. ④He modified the Taika reforms in 743, giving the nobility the right to bequeath their properties. ⑤Consequently, they were in a position to build up a power base and thus to increasingly weaken central authority over the course of a few generations. The gradual rise of the Fujiwara family, of which Shomu's mother and wife were both members, began during his reign. Shomu also promoted Buddhism. ⑥He had the famous Todaiji temple with the 48 foot-high *Daibutsu* erected in Nara.

To avoid the growing power of the Buddhist priests and monasteries, Emperor Kanmu moved the capital in 794 to Heian-kyo—modern Kyoto—and the Heian Period began.

The arts, particularly literature, became highly refined during the Heian Period, from 794 to 1185; the ladies of the court especially were notable authors. While court culture blossomed, the political power of the emperor continued to wane. ⑦His functions became limited to ritual religious tasks, while the real power rested with the noble families who had built up their estates into autonomous dominions and then entangled the country in civil wars.

(National Geographic Visual History of the World, 2005 より引用)

問 1 下線部①～⑦を和訳せよ。

問 2 ヤマト王権が統治の根拠としたのは何か、本文に即して答えよ。

問 3 古代天皇が持つ二つの役割を、本文に即して答えよ。

問 4 桓武天皇が平安京に遷都した理由を、本文に即して答えよ。

外国語（英語）

作題意図

史料読解が必須となる文献史学においては勿論のこと、考古学や民俗学のようにフィールドでの作業が重視される分野や、文化財科学のようにラボでの研究が主体となる分野においても、研究遂行の上で文献に基づく事前調査は欠かせない。日本史分野においても、研究には国際的視点も必要であり、その際には英語を始めとする外国語資料も活用しなければならない。その際に英語を読解する能力を十分有しているかを評価する。

別府大学大学院文学研究科

臨床心理学専攻

入試問題

解答／解答例および出題意図

修士課程：

- ・基礎心理学・臨床心理学及び関連領域
- ・外国語（英語）

I. 下記の問いに答えてください。

1. 下記の設問について(①)～(⑦)に最も適切な語句を語群から選び、記号を記入してください。

記憶には、私たちがものを覚えるときに行う「覚えこむ」過程(①)、覚えこんだものを頭の中にしまっておく過程(②)、しまっているものを必要に応じて取り出す過程(③)の3つの段階がある。

また記憶は、時間的な長さで短い方から順に感覚記憶、短期記憶、長期記憶と分類されている。感覚記憶とは、目や耳などの感覚器で受け取った外界の情報を、ごく短期間保持しておくための記憶である。視覚的な感覚記憶を(④)といい、持続時間は1秒以内とされている。短期記憶は、感覚記憶の中でも個人的に注目された情報が残る、人の認知機能である注意を介した記憶である。短時間で消えてしまうため、繰り返し反復すること(⑤)によって記憶を維持させる必要がある。長期記憶は、数日から生涯にわたって持続する記憶のことである。長期記憶に着目した分類もあり、意識的に思い出すことのできる「宣言的記憶」は、いつどこで何を経験したという記憶(⑥)と、一般的な知識に関する記憶(⑦)に分けられる。

語群

(ア)エピソード記憶, (イ)アイコニック・メモリ, (ウ)想起, (エ)チャンク, (オ)エコイック・メモリ
(カ)記銘, (キ)意味記憶, (ク)手続き記憶, (ケ)保持, (コ)プルースト現象
(サ)リハーサル, (シ)プライミング

2. ワーキングメモリーとは何か、説明をしてください。

II. 下記の問いに答えてください。

1. 以下の文章を読んで適切な語句を答えてください。

- 1) 同じ人物に対して同一の尺度を複数回適用したとき、得られる結果が一貫しているかを評価する信頼性の指標を何というか答えてください。
- 2) 実験参加者も実験者も、どの条件に割り当てられているかを知らないようにすることでバイアスを防ぐ方法を何というか答えてください。
- 3) 実験の目的や仮説を実験参加者が察知し、それに合わせて反応を変えてしまう傾向を何というか答えてください。

2. 以下の構成概念と操作定義の例を参考に、各設問に答えてください。

構成概念	操作的定義の例
不安	心拍数の上昇、発汗量、主観的不安尺度(STAI 得点など)
知能	知能検査の得点
動機づけ	課題への取り組み時間、報酬選択行動

- 1) 次の 2 つの用語について、心理学的文脈における意味をそれぞれ 30～40 字で説明してください。

構成概念 (construct)

操作的定義 (operational definition)

- 2) 以下の操作的定義が、構成概念のすべてを測っているとは限らない理由を、不安を例に挙げて説明してください(80～100 字程度)。

例: 「不安」という構成概念を、心拍数と発汗量によって測定する。

3. ある研究で、睡眠時間と不安感の間にピアソンの相関係数 $r = -0.65$ が得られた。この結果について、以下の問いに答えてください。

- 1) この相関の方向と強さについて説明してください。
- 2) この結果を図に表すとしたら、散布図はどのような傾向を示すか、端的に説明してください。

Ⅲ. 下記の設問に答えてください。

1. 児童福祉に関する以下の問いに答えてください。

1) 児童福祉法が定める児童福祉施設に該当しないものを1つ選んでください。

- ①児童養護施設 ②児童家庭支援センター ③児童相談所
- ④乳児院 ⑤保育所

2) 児童虐待防止法に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選んでください。

- ①児童虐待を受けたと思われる児童を発見した者は、速やかに市町村、都道府県の設置する福祉事務所、児童相談所に通告しなければならない。
- ②児童相談所長は、児童虐待を行った親の親権喪失を決定できる。
- ③児童福祉に職務上関係のある者は、児童虐待の早期発見の義務が課せられている。
- ④児童が同居する家庭における配偶者に対する暴力は虐待には含まれない。
- ⑤児童虐待を疑った医師が児童虐待の通告をする場合には、保護者の同意が必要である。

3) 児童虐待における一時保護について、最も適切なものを1つ選んでください。

- ①親権者等が同意しない場合は、いかなる場合でも一時保護できない。
- ②児童相談所長は、虐待を行った保護者に対し、児童との面会や通信を制限することはできない。
- ③一時保護の期間は原則、開始した日から2か月を超えてはならない。
- ④児童相談所の一時保護施設以外では一時保護をすることはできない。
- ⑤一時保護は緊急保護が必要な場合のみ行われるものであり、行動観察のための機能はない。

2. 障害者福祉に関する以下の問いに答えてください。

1) 身体障害者手帳に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選んでください。

- ①身体障害者手帳の更新は2年ごとに行わなければならない。
- ②身体障害者障害程度等級表には、1～3級の等級が定められている。
- ③身体障害者手帳は、居住地の都道府県知事に医師の診断書を添えて申請する。
- ④身体障害者障害程度等級表の障害の種類には、ぼうこう又は直腸の機能障害は含まれない。
- ⑤身体障害者手帳は、18歳未満の児童には交付されない。

2) 障害者差別解消法に関する次の記述のうち、適切なものを2つ選んでください。

- ①「不当な差別的取り扱いの禁止」について、国・地方公共団体には努力義務が課されている。
- ②障害者の権利に関する条約の締結に向けた国内法の整備の一環として制定された。
- ③障害者の定義は、障害者基本法に規定されている障害者の定義より広い。
- ④民間事業者には合理的配慮の提供が義務づけられている。
- ⑤国・地方公共団体は、実施に伴う負担が過重であっても、合理的な配慮をしなければならない。

IV. 下記の模擬事例を読み、設問に答えてください。

クライアント:30 代男性 S、会社員

セラピスト:20 代男性 T。大学の心理相談室にて S を担当

面接の中で S は、職場で、無理難題な新規プロジェクトを任されたがやりたくないこと、残業してまで同僚をサポートしているにもかかわらず、感謝の言葉が一切ないこと等を訴えていた。また、家庭でも妻や子どものために働いているのに妻から「怠けてばかり」と不満を言われることがあり、「誰も自分の努力を認めてくれない」「周りのせいでうつうつとした気持ちになる」と繰り返し語っていた。

T はクライアントの語りを聞くうちにもやもやした気持ちを抱くようになり、面接後、それは S に対して感じていたいら立ちであることに気づいた。なお、T 自身は、幼少期から「努力しつづけること、挑戦しつづけることは当然の振舞いである、休んだり諦めたりすることは甘えである」という価値観の家庭で育ってきた。

設問 このときの T の体験している現象をどのように理解できるか、またそれをどのように支援に活かすべきかについて、下記の用語をすべて用いて、400 字程度で答えてください。

なお、語を使用した箇所には下線をひいてください。

アセスメント スーパービジョン 逆転移 周囲のいら立ち

V. 下記模擬事例に関して、各設問に答えてください。

営業職の田中係長(32 歳)は、最近、仕事に集中できず、取引先との契約を打ち切られるなど、心身ともに疲労がたまっていました。上司の中村課長は、「最近たるんでいるぞ、そんなことではクビにするぞ、気合いを入れ直せ」と叱責しています。更に、田中さんへ毎日残業を課すなど非常に不合理な対応を行っていました。田中さんはこのままでは、どうにかなってしまうのではと考えて友人に相談したところ、カウンセリングを受けた方がいいのではとのアドバイスを受け、会社が契約しているメンタルヘルス相談員の仲本さん(公認心理師)に面接を受けることになりました。以下の問いに回答してください。なお、下記の展開は、途中経過等を大幅に省略しています。

1. 仲本さんは、田中さんから詳細な話を聞いて、身体的疲労があることを確認しました。それに加えて、うつ状態になっている可能性も感じました。うつに関する心理検査の()を行いました。

()に該当する、最も適当な心理検査を下記の中から選んでください。

(BDI, HAM-D, STAI, 田中ビネー検査, ロールシャッハテスト)

2. 田中さんに実施した検査の結果、うつ項目の得点が 30 点とカットオフ値を大幅に上回っていました。仲本さんは、田中さんに「あなたはうつ病のようです。まずは精神科を受診して治療を行うことをおすすめします」と伝えました。あなたが仲本さんの立場であったら、田中さんにどのように伝えるかセリフ(40 字以内)を記載してください。

3. 田中さんは、精神科を受診したところ、主治医から簡単な性格検査を提案され、了承しました。主治医から TEG をオーダーされた、加藤さん(臨床心理士・公認心理師)が、実施したところ、素点は CP=5, NP=5, A=3, FC=4, AC=20 でした。この結果から明らかなことを簡潔に記載してください。

4. 加藤さんは、主治医に 3. の結果説明をしたところ、質問紙法以外で田中さんの状態を把握してほしいと更なる依頼を受けました。加藤さんは、投影法を選択することとして、最終的にロールシャッハテストを行うことにしました。投影法の性格検査をロールシャッハテスト以外で 3 つあげてください。

科目名		受験番号							
専門科目									
Ⅰ	Ⅰ	① カ	② ケ	③ ウ	④ イ				
		⑤ サ	⑥ ア	⑦ キ					
	Ⅱ	ワーキングメモリーとは、情報を一時的に保持しながら、その情報を操作・処理する認知機能である。暗算や文章理解などに必要な機能であり、中央実行系、音韻ループ、視空間スケッチパッド、エピソード・バッファから構成されると考えられている。							
Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ) 再検査法	Ⅱ) ダブルブラインド法	Ⅲ) 需要特性					
	Ⅱ	Ⅰ) 構成概念 (construct) 観察できない心理的特性を理論的に定義したもので、例えば「不安」や「知能」などがある。 操作的定義 (operational definition) 構成概念を測定可能にするために、具体的な行動や数値で定義する方法。例：不安を心拍数で測定する。							
		Ⅱ) 心拍数や発汗は不安時に変化するが、運動や気温など他の要因でも変化する。また、主観的な不安感を反映しないため、構成概念を完全に測っているとは言えない。							
Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ	Ⅰ	Ⅰ) ③							
		Ⅱ) ③							
	Ⅱ	Ⅰ) ③							
Ⅳ									

V	3	ACが高いことから, 自身で判断できず, 他者に依存しがちである		
	4	TAT	PFスタディ	SCTなど

I. 以下の①から⑩の問いに対し、各語群から適切な用語（人名や数字を含む）を選んで、記号で答えてください。

①三隅二不二が提唱した理論はどれですか。

a 帰属理論 b PPM理論 c 印象形成理論 d 社会的アイデンティ理論

②Tolman, E.C.が提唱した概念はどれですか。

a S-R 理論 b オペラント条件付け c 試行錯誤学習 d 認知地図

③Kalff, D.M.が始めた療法として最も適切なものはどれですか。

a ゲシュタルト療法 b ナラティブ療法 c 砂遊び療法 d 遊戯療法

④カクテルパーティ効果と最も関係の深いものはどれですか。

a 選択的知覚 b 選択的注意 c 分配的注意 d 恒常的知覚

⑤言語理解は良好であるが発話が困難な失語はどれですか。

a ブローカ失語 b ウェルニッケ失語 c 伝導失語 d 健忘失語

⑥フラッシュバルブ記憶の説明として最も適切なものはどれですか。

a 記憶の鮮明さを特徴する。 b 極めて短時間で消失する。
c 手続き記憶の一種である。 d 外傷体験と関係が深い。

⑦ドーパミンが関与する機能として最も適切なものはどれですか。

a 睡眠リズムの調整 b 報酬系の活性化 c 免疫機能の向上 d ストレスの緩和

⑧セロトニンの低下と最も関連が深いのはどれですか。

a うつ症状 b ADHD c 不眠 d ASD

⑨Seligman, M.E.P.が提唱したポジティブ心理学におけるウェルビーイングの構成要素の一つとされるものはどれですか。

a インボルブメント b エンゲージメント c ストレスマネジメント d コミットメント

⑩ソシオメトリーの考案者はだれですか。

a Bern, E. b Axline, V.M. c Moreno, J.L. d Bateson, G.

Ⅱ. 下記の設問について(①)～(⑩)に当てはまる語句を語群から選び、記号で答えてください。

心理学研究法には代表的なものに、研究者が意図的・計画的に統制した人工的な条件下において、ある現象を測定する(①)、人間の行動を注意深く見ることを通じて対象に関わる情報を収集し、体系的に整理・分析する(②)、人間の意識や行動に関するデータを回答者の自己報告によって収集する(③)、対象者と対面して話し合い(インタビュー等)情報を収集する(④)などがある。

データの性質に着目した場合に、数量的データを収集し、統計的手法を用いて変数間の関係を明らかにしていく研究法を量的研究という。統計手法として、3つ以上の標本の平均値を比較する場合に用いられる分析を(⑤)といい、⑤の分析では結果に影響を与える変数を(⑥)、⑥の中のカテゴリーを(⑦)という。また、母集団に正規分布を仮定せず、主に質的変数(名義尺度、順序尺度)を用いて行う検定のことを(⑧)という。

言語的記録や映像といった質的データを分析する研究法を質的研究という。質的研究でよく用いられる方法には、収集したデータをカード化し、関連性のあるものをカテゴリ化することによってデータをまとめ、新しい知見を創造していく(⑨)、対象から得られるデータと研究者の仮説との対比を繰り返し、抽出された概念どうしを関連付けて理論を生成する(⑩)などがある。

(ア)事例研究法 (イ)分散分析 (ウ)因子分析 (エ)面接法 (オ)M-GTA

(カ)重回帰分析 (キ)交互作用 (ク)相関分析 (ケ)t検定 (コ)要因

(サ)水準 (シ)ノンパラメトリック検定 (ス)パラメトリック検定

(セ)因果関係 (ソ)KJ法 (タ)実験法 (チ)説明変数 (ツ)質問紙法 (テ)構成概念

(ト)ナラティブ分析 (ナ)TEM (ニ)観察法 (ヌ)クラスター分析

Ⅲ. 下記の問いに答えてください。

1. 心理検査における、構造化面接、半構造化面接、非構造化面接の違いについて述べてください。構造化面接については具体的な検査名称についても例示してください(200 字～300 字程度)。
2. 心理検査を始める前に検査者が留意すべき点を、2 点説明してください(各 50 字以内)。
3. 心理検査をクライアントに伝える際に検査者が留意すべき点を、2 点説明してください(各 50 字以内)。

Ⅳ. 以下の文章を読んで、問題に答えてください。

周囲との対人関係に問題のある児童Bに対して、スクールカウンセラー(以下「SC」という。)による支援が行われ、問題は収束に向かった。この支援を通じてSCを信頼するようになった児童から、保護者から叱られる度に、身体にあざができるほど強く叩かれることや、自分の目の前で両親が頻繁にけんかをするなど打ち明けられた。児童Bの話を聞いたSCは保護者による虐待を疑った。

1. 学校、教職員においては、虐待の早期発見・早期対応に努めるとともに、市町村や児童相談所等への通告や情報提供を速やかに行うこととされています。通告にあたって、保護者の了解は必要か不要か、また、その理由についても述べてください。(文字数は特に指定しない。)

2. 次の説明文の空欄を埋める最も正しい言葉を下の語群から選び、回答しなさい。

令和5年度中に児童相談所が対応した養護相談のうち児童虐待相談の対応件数は225,509 件で、前年度に比べ 10,666 件(5.0%)増加している。相談の種別にみると、(①)的虐待が 134,948 件(構成割合 59.8%)と最も多く、次いで(②)的虐待が 51,623 件(同 22.9%)となっている。被虐待者の年齢別にみると、(③)が 14,423 件と最も多くなっており、(②)の構成割合は、年齢が上がるにつれておおむね多くなっている。また、主な虐待者別構成割合をみると(④)が 48.7%と最も多く、次いで(⑤)が 42.3%となっており、前年度と同様の傾向となっている。

「令和5年度福祉行政報告例(児童福祉関係の一部)の概況」改。

(<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/gyousei/232/dl/gaikyo.pdf> R8年1月11日確認)

<語群>

心理 身体 ネグレクト 性 1歳 3歳 5歳 7歳 9歳
実母 実父 継母 継父

V. 下記模擬事例に関して、各設問に答えてください。

小学校 2 年生のさとし(7 歳)は、九九を暗記することができず、算数の授業についていくことができません。先生からそのことを聞いた保護者は、「さとしは、なまけているから、厳しくしつけをしなければ」と考えているようです。実際に、九九を覚えるまで、友達と遊ぶことを禁じて、九九の暗唱をつづけました。1 週間続けても、さとしは暗唱ができませんでした。保護者から家の様子を聞いた担任は、何かまずいのではと考えてスクールカウンセラーに相談するように進めました。そこで、さとしと保護者はスクールカウンセラーの面接を受けることになりました。

以下の問いに回答してください。なお、下記の展開は、途中経過等を大幅に省略しています。

1. スクールカウンセラーは、さとしから詳細な話を聞いて、怠けていないことを確認しました。
さとしの状態として考えられることを答えてください
2. スクールカウンセラーは、遊戯療法による心理支援を行うことにしました。子どもの臨床での実践における注意点を説明してください
3. 遊戯療法について、メラニークラインの理論的背景を基に解説してください〔200 字程度〕

科目名		受験番号				
専門科目						
I	① b	② d	③ c	④ b	⑤ a	
	⑥ a	⑦ b	⑧ a	⑨ b	⑩ c	
II	① タ	② ニ	③ ツ	④ エ	⑤ イ	
	⑥ コ	⑦ サ	⑧ シ	⑨ ソ	⑩ オ	
III	I	(解答例) 心理検査における構造化面接とは、質問内容、順序、評価方法が明確に決められている面接法であり、診断の補助に用いることができる。具体的な検査としてはMINIやSCID等が挙げられる。半構造化面接とは、基本的な質問枠組みや評価方法は定められているが、必要に応じて質問順を変えたり追加することが可能な面接方法である。具体的にはVINELAND等が挙げられる。非構造化面接は、質問内容、順序、評価方法等が定められておらず、クライアントの自由な語りからクライアントをアセスメントする面接方法である				
	2	(解答例) 検査目的の明確化、IC、クライアントの状態への配慮、Thの体調管理、環境整備、検査道具の確認、検査への習熟などから2点述べられていたら正解とする。				
	3	(解答例) クライアントに伝わる工夫、クライアントの感情的反応への配慮、検査目的に応じた解釈、支援につながる示唆、情報共有の範囲の説明等から2点述べられていたら正解とする。				
IV	I	不要。子どもの安全確保が目的であり、市町村、児童相談所への通告にあたっては、保護者の同意を条件にすると子どもの安全が守れない可能性がある。そのため、同意は不要である。/不要。保護者との関係よりも子どもの安全を優先すべきであるから。 ※ 不要であること、また、その理由（子どもの安全確保など）が明確に記載されている場合のみ点数を与える。				
	2	① 心理	② 身体	③ 3歳	④ 実母	⑤ 実父
V	I	限局性学習症の可能性が考えられる。				
	2	子どもは言語による表現が十分ではないため、遊びを重要なコミュニケーション手段として理解することが必要である。保護者や学校との連携を図りながら支援を進め、子どもの最善の利益を考慮することが重要である。発達段階や認知能力に応じた関わりを行い、安心できる治療関係を形成することが求められる。等についての記述があれば配点する。				
	3	遊びを成人の自由連想に相当するものと考え、遊びを通して子どもの無意識的葛藤や対象関係を理解しようとした。子どもが玩具を用いて表現する内容には、愛情や攻撃性、不安などの内的世界が象徴的に表れると考え、それらを積極的に解釈することを重視した。遊戯そのものを分析の対象とし、転移や防衛機制にも着目しながら心理療法を進めることがクラインの遊戯療法の特徴である。				

貸与された辞書を参照しながら、以下の文章を読み、後の各問いに答えなさい。

Humans learn many things without immediately being reinforced for the behavior. Consider how you learned to give a presentation in class: when you prepared for it, you probably considered how others go about giving a lecture, and ①[on / to structure / you / have / a book / your presentation / some advice / for / might / how / picked up]. Clearly, you did not learn how to give a successful presentation through simple conditioning, which would involve randomly trying out many possible behaviors and repeating only those that were rewarded with a good grade. ②Rather, you learned through imitation and observational learning: you copied the behavior of others whose behavior you observed to be successful.

Important research on observational learning was carried out by Albert Bandura. Early on, Bandura emphasized that observational learning occurs through the principles of operant conditioning: models inform us about the consequences of our behaviors. Models often are actual persons whose behaviors we observe, but they can also be more abstract (for example, the written instructions found in book). Reinforcement in many cases is ‘vicarious’: [A].

One of Bandura’s early studies concerned the observational learning of aggressive behavior in young children, the ‘Bobo doll study.’ [B]. One of group of children was shown adult models behaving aggressively towards a Bobo doll. Another group of children was exposed to adult models behaving non-aggressively. Afterwards, the children were led into a room in which they could play with many different toys. The first group of children was shown to display more aggressive behavior towards the Bobo doll than the second group of children. Bandura later showed that the effects are very similar if the children are exposed to aggressive behavior by models presented in film sequences on a TV screen. [C]. ③Increased aggressive tendency after exposure to violent media content has been reported – both in the short term in laboratory studies as well as over the lifetime, in longitudinal studies. More recently, studies focusing on the aggressive content in video games have shown similar effects.

In his later work, Bandura emphasized the cognitive abilities that are necessary for observational learning to occur. The learner must be able to (1) pay attention to the model’s behavior and observe its consequences, (2) remember what was observed, (3) reproduce the behavior, and (4) be motivated to do so. In other words: observational learning involves the ability to imagine and anticipate – thoughts and intentions are essential. Recent evidence suggests that mirror neurons play a role in observational learning. Mirror neurons are active when a subject observes someone else perform a behavior, but even more active when that behavior is carried out with a certain purpose or in a meaningful context. In other words: mirror neurons are involved in understanding others’ actions and intentions.

Most of Bandura’s work focuses on the importance of cognition in social learning in humans. In his view, humans are agents of their own experiences, not ‘undergoers.’ Bandura’s ‘agentic perspective’ draws our attention to the fact that cognitions motivate actions, and that a sense of self-efficacy (an individual’s belief in their own effectiveness) is essential for complex and social learning. ④If you believe that you are simply incapable of giving a good presentation in class, you are unlikely to motivate yourself to plan and anticipate the effects of the decisions you make regarding the talk.

(出典: Nolen-Hoeksema, S., Fredrickson, B.L., Loftus, G.R., & Lutz, C. , *Atkinson & Hilgard's Introduction to Psychology* , 一部改変)

問1. ①【 】が「あなたは、自分のプレゼンテーションの組み立て方に関する助言を求め、一冊の本を取り上げたかもしれません」という意味になるように【 】内の語句を並べ替え、全文を書け。

問2. 下線部②を日本語に訳せ。

問3. [A], [B], [C]に入れるのに最も適切な語句や文を下の 1～5 から一つずつ選び数字で答えよ。ただし文頭にくるべき語も小文字で記している。

1. human language is the foundation for the expression of thoughts and concepts
2. the imitator expects to be reinforced just like the model was
3. humans and animals alike are very sensitive to learning relationships between stimuli
4. a Bobo doll is an inflatable toy with a heavy base that ensures that the doll springs back when it is pushed over
5. for this reason, Bandura's work is often cited in discussions concerning the effects of television violence on aggressive behavior in children

問4. 下線部③を日本語に訳せ。

問5. バンデューラ(Bandura)が考える「観察学習に必須の認知能力」を本文に即して日本語で説明せよ。

問6. ミラー・ニューロンの活動の特徴を本文に即して日本語で説明せよ。

問7. バンデューラの研究の中心的概念を、agent と undergoer を使って、本文に即して日本語で説明せよ。

問8. 下線部④を日本語に訳せ。

解答用紙

問1 ⑩	you might have picked up a book for some advice on how to structure your presentation				
問2 ⑮	むしろ、あなたは模倣と観察学習を通して学習したのだ。つまり、あなたは、自分が、上手くいっている観察したふるまいを持つ他者を模倣したのである。				
問3 ⑤×3	(A)	2	(B)	4	(C) 5
問4 ⑮	メディアの暴力的内容に触れた後で、攻撃傾向が高まるということが報告されている—寿命を超えた長期間の研究だけでなく、研究室での短い研究の両方に関して。				
問5 ⑩	観察学習に必要な能力は、想像力と予知能力である。思考と意図が必要不可欠である。				
問6 ⑩	ミラーニューロンは、被験者が他者を観察しているときに活発になるが、その行動をしている他者が、目的や有意味な文脈で行動する際にニューロンは最も活発になる。それは、他者の行動や意図を理解することと関係しているのである。				
問7 ⑩	バンデューラの意見においては、人間は「経験」の「主体者」であり「経験者」ではないことが重要視される。認識が行動を誘発するのである。自己効力感(自己遂行可能感)が複雑で社会的な学習において、極めて重要なのである。				
問8 ⑮	あなたが授業の発表をうまくやれないと思っているなら、あなたは自分自身を計画に合わせる動機を持たない、その話(プレゼン)に関して行う決定の結果を予測していないという傾向が強いのである。				

受験番号	
------	--

得点	
----	--

貸与された辞書を参照しながら、以下の文章を読み、後の問いに答えなさい。

Defense mechanisms

Freud argued there is a constant amount of psychic energy for any given individual, which he called **libido** (Latin for 'lust'), reflecting his view that the sexual drive was primary. If a forbidden act or impulse is suppressed, its energy will seek an outlet somewhere else in the system, possibly ①() in a disguised form. The desires of the id contain psychic energy that must be expressed in some way, and preventing the expression of those desires does not eliminate ②them. Aggressive impulses, for example, may ③() in disguised form by racing sports cars, playing chess, or making sarcastic remarks. ④Dreams and neurotic symptoms are also manifestations of psychic energy that cannot be expressed directly.

⑤(forbidden, do, individuals, experience, an urge, to, something, with, anxiety). One way of reducing this anxiety is to express the impulse in a disguised form that will avoid punishment either by society or by its internal representative, the super-ego. Freud and his daughter Anna Freud described several additional **defense mechanisms**, or strategies for preventing or reducing anxiety.

We all use defense mechanisms at times. ⑥They help us over the rough spots until we can deal with stressful situations more directly. Defense mechanisms are maladaptive only when they become the dominant mode of responding to problems.

Freud considered **repression** to be the basic, and most important, defense mechanism. ⑦In repression, impulses or memories that are too frightening or painful are excluded from conscious awareness. Memories that evoke shame, guilt, or self-deprecation are often repressed. Freud believed that repression of certain childhood impulses is universal. In later life, individuals may repress feelings and memories that could cause anxiety because they are inconsistent with their self-concepts. Feelings of hostility toward a loved one and experiences of failure may be banished from conscious memory.

Repression is different from **suppression**. Suppression is the process of deliberate self-control, keeping impulses and desires in check (perhaps holding them in private while denying them publicly) or ⑧() pushing aside painful memories. Individuals are aware of suppressed thoughts but are largely unaware of repressed impulses or memories.

Freud believed that repression is seldom completely successful. The repressed impulses threaten to break through into consciousness; the individual becomes anxious (though unaware of the reason) and employs other defense mechanisms to keep the partially repressed impulses from ⑨().

When the fox in Aesop's fable rejected the grapes that he could not reach because they were sour, he illustrated a defense mechanism known as **rationalization**. Rationalization does not mean 'to act rationally,' as we might assume; it refers to the assignment of logical or socially desirable motives to what we do so that we seem to have acted rationally. Rationalization serves two purposes: it eases our disappointment when we fail to reach a goal ('I didn't want it anyway'), and it gives us acceptable motives for our behavior. ⑩(to acknowledge, we, not, act, even, to ourselves, do, on, motives, that, wish, impulsively, the basis, or, If, we), we rationalize what we have done in order to place our behavior in a more favorable light.

⑪In searching for the good reason rather than the true reason, individuals make a number of excuses. These excuses are usually plausible; ⑫they simply do not tell the whole story. For example, 'My roommate failed to wake me,' or 'I had too many other things to do' may be true, but they may not be the real reasons for the individual's failure to perform the behavior in question. Individuals who are really concerned set an alarm clock or find the time to do what ⑬they are expected to do.

問1 ②⑥⑫⑬の代名詞がそれぞれ指し示す語句を本文中から抜き出さない。

問2 ①③⑧⑨の () に入る語句をそれぞれ(a)～(d)から選べない。

- | | | | | |
|---|--------------|----------------|----------------|------------------|
| ① | a. appear | b. to appear | c. appearing | d. appeared |
| ③ | a. express | b. expressing | c. expression | d. be expressed |
| ⑧ | a. tempo | b. temporarily | c. temporal | d. temporariness |
| ⑨ | a. awareness | b. aware | c. to be aware | d. awared |

問3 ④⑦⑪の文を日本語訳さない。

問4 ⑤⑩の語句をそれぞれ下記の意味になるように並び替えなさい。文頭の語のはじめは大文字に変えなさい。

- ⑤ 禁じられたことをしたいという衝動を抱く人は不安を感じる。
- ⑩ もし私たちが衝動的に、あるいは自分自身にさえ認めたくない動機に基づいて行動するなら

問5 以下の問いに最も適切な答えはそれぞれどれか答えなさい。

(ア) According to Freud, when an impulse is prevented from direct expression, its energy

- a. completely disappears and no longer exerts any psychological effect
- b. is transferred primarily to the superego and processed only there.
- c. becomes conscious immediately so the person clearly recognizes the cause.
- d. seeks an outlet elsewhere, possibly in disguised form

(イ) Which statement about defense mechanisms is true according to the text?

- a. They are always maladaptive and worsen problems in every situation.
- b. They never help people cope with stress and are therefore pointless.
- c. They help for the time being until problems can be addressed directly.
- d. They eliminate the original impulse, providing a fundamental solution.

(ウ) What is the difference between repression and suppression?

- a. Repression is intentional, whereas suppression occurs unconsciously.
- b. Repression excludes impulses from consciousness; suppression is deliberate self-control.
- c. They are identical in meaning and need not be distinguished.
- d. Suppression always leads to neurotic symptoms, making it fundamentally different from repression.

(エ) Why might someone give an excuse like “My roommate failed to wake me” according to the text? (4 点)

- a. Because it is always the true reason and the person bears no responsibility.
- b. Because plausible excuses can hide the real reason and avoid admitting responsibility.
- c. Because excuses are never plausible and others quickly see through them.
- d. Because the person does not care about the outcome and is indifferent to failure.

別府大学大学院修士課程（文学研究科 臨床心理専攻）入学試験
解答用紙

問 1 各 3 計 12	② the desires of the id または those desires	⑥ defense mechanisms	⑫ a number of excuses または these excuses	⑬ individuals (who are really concerned)
問 2 各 3 計 12	① c	③ d	⑧ b	⑨ a
問 3 各 12 計 36	④ 夢や神経症的症状も、直接表現できない精神的エネルギーの現れである。			
	⑦ 抑圧では、あまりにも恐ろしいまたは苦痛な衝動や記憶が意識から排除される。			
	⑪ 本当の理由ではなくもっともらしい理由を探すとき、人々は多くの言い訳をする。			
問 4 各 10 計 20	⑤ Individuals with an urge to do something forbidden experience anxiety			
	⑩ If we act impulsively or on the basis of motives that we do not wish to acknowledge even to ourselves,			
問 5 各 4 計 20	(ア) d	(イ) c	(ウ) b	(エ) b

受験番号

別府大学大学院食物栄養科学研究科

食物栄養学専攻

入試問題

解答／解答例および出題意図

修士課程：

- ・栄養学
- ・食品学
- ・外国語（英語）

受 験 番 号

次の栄養学あるいは食品学のいずれか一方の問題を選択して解答しなさい。

栄養学

問題 葉酸（ビタミン B₉）の構造・生体内での機能・欠乏症、および近年の公衆衛生上の意義について論述しなさい。

（解答欄）

葉酸はプテリジン環、p-アミノ安息香酸、グルタミン酸が結合したプテロイルグルタミン酸を基本構造とする水溶性ビタミンである。食品中では主にポリグルタミン酸型として存在し、腸管内でプテロイルポリグルタミン酸加水分解酵素によってモノグルタミン酸型に加水分解されたのち吸収される。体内ではジヒドロ葉酸還元酵素（DHFR）によって活性型であるテトラヒドロ葉酸（THF）へと還元される。

THFは一炭素単位転移反応の補酵素として機能し、プリン・ピリミジン塩基の生合成、アミノ酸代謝（セリン・グリシン変換、ホモシステインのメチオニンへの再メチル化）に不可欠である。特にDNA合成・修復・メチル化に深く関与するため、細胞分裂が盛んな組織において需要が高い。

欠乏により、DNA合成障害を反映した巨赤芽球性貧血が生じる。また、妊娠初期の葉酸不足は神経管閉鎖障害（二分脊椎・無脳症）のリスクを著しく高める。これは神経管閉鎖が受胎後28日頃に完了するため、妊娠判明前から十分な摂取が必要となるからである。

公衆衛生上の観点から、「日本人の食事摂取基準（2025年版）」では、18歳以上の男女の推奨量を240 μg/日と設定している。さらに、妊娠を計画している女性・妊娠の可能性がある女性・妊娠初期の妊婦に対しては、通常の食事からの240 μg/日に加え、サプリメント等のモノグルタミン酸型葉酸として400 μg/日の付加摂取が推奨されている。葉酸はホモシステイン代謝にも関与し、高ホモシステイン血症が動脈硬化リスクと関連するため、循環器疾患予防の観点からも重要な栄養素である。

受 験 番 号

食品学

問題 1. プロバイオティクスとプレバイオティクスについて、腸内細菌叢の観点から説明せよ。

(解答欄)

プロバイオティクスは、消化管内の腸内細菌叢を改善し、宿主に有益な作用をもたらす有用な微生物のこと。プレバイオティクスとは、腸内細菌叢のプロバイオティクスとなりうる有用な菌の増殖を促進する物質、オリゴ糖や食物繊維等がある。

問題 2. 食品中のうま味成分を 2 つあげて、各成分の構造と性質及び各成分が多く含まれる代表的食品について述べよ。

(解答欄)

うま味成分 1

昆布に多く含まれる L-グルタミン酸は、池田菊苗博士によって発見された最も代表的なうま味成分。アミノ酸である L-グルタミン酸は、その塩であるグルタミン酸ナトリウムのほうが強いうまみを呈することがわかり、現在は発酵法によって大量生産されている。

うま味成分 2

核酸の分解物であるヌクレオチドにもうま味があり、鰹節のうま味の5'-イノシン酸ナトリウム、しいたけのうま味の5'-グアニル酸ナトリウムがその代表であり、これらヌクレオチドはグルタミン酸ナトリウムと一緒になるとうま味の相乗効果が認められる。

問題3. 発酵食品（飲料も含む）を2つあげて、製造方法及び製造に利用される微生物の学名について述べよ。

（解答欄）

発酵食品（飲料も含む） 1

味噌は、古来から使用されている、わが国特有の発酵調味料である。蒸した大豆・米・大麦等に、麹菌の*Aspergillus oryzae*と食塩を加えてつくられる。使用される原料によって、米味噌、麦味噌、豆味噌等の種類がある。

発酵食品（飲料も含む） 2

清酒は、日本酒とも呼ばれる、わが国特有の醸造酒で、米、米麹、水を原料としてつくられる並行複発酵酒である。清酒の製造は、蒸米に麹（*Aspergillus oryzae*）を混ぜて水を加えて発酵させて酒母（*Saccharomyces cerevisiae*）をつくる。酒母の*Saccharomyces cerevisiae*、麹の*Aspergillus oryzae*によって米デンプンの糖化とアルコール発酵がもろみの中で同時進行する。出来上がったもろみを圧縮・ろ過後、滓引したものを火入れして製品とする。

以下の英文は科学論文の総説や概要の一部です。

【I】 または 【II】 のうち 1 つを選択して全文を日本語に訳して下さい。

【I】 を選択する場合は 【I-(1)】 と 【I-(2)】 の両方を日本語に訳して下さい。

【I-(1)】

Autophagy, a lysosome-dependent degradation process, plays a crucial role in maintaining cell homeostasis. It serves as a vital mechanism for adapting to stress and ensuring intracellular quality control. Autophagy deficiencies or defects are linked to numerous human disorders, especially those associated with neuronal degeneration or metabolic diseases. Yoshinori Ohsumi was honored with the Nobel Prize in Physiology or Medicine in 2016 for his groundbreaking discoveries regarding autophagy mechanisms. Over the past few decades, autophagy research has predominantly concentrated on the early stages of autophagy, with relatively limited attention given to the late stages. Nevertheless, recent studies have witnessed substantial advancements in understanding the molecular intricacies of the late stages, which follows autophagosome formation.

【I-(2)】

Like macrophages and neutrophils, dendritic cells (DCs) are considered professional phagocytes. Even if the three cell types phagocytose parasites, bacteria, cell debris, or even intact cells very efficiently, the functional outcomes of the phagocytic event are quite different. Macrophages and neutrophils scavenge and destroy phagocytosed particles, a critical step in innate immunity. DCs, in contrast, have developed means to 'preserve' useful information from the ingested particles that serve to initiate adaptive immune responses. Thus, both phagosomal degradation and acidification are much lower in DCs than in macrophages or neutrophils. Reduced degradation results in the conservation of antigenic peptides and in their increased presentation on major histocompatibility complex class I and II molecules.

(出典)

【I-(1)】 Cell Insight. 2024. PMID: 38435435 Free PMC article. Review

Recent progresses in the late stages of autophagy. YanYan Zhu, Fengping Liu, Fenglei Jian, Yueguang Rong

Affiliations Expand : PMID: 38435435 PMCID: PMC10904915 DOI: 10.1016/j.cellin.2024.100152

【I-(2)】 Immunol Rev. 2007. PMID: 17850487 Review

Phagocytosis and antigen presentation in dendritic cells. Ariel Savina¹, Sebastian Amigorena

Affiliations Expand : PMID: 17850487 DOI: 10.1111/j.1600-065X.2007.00552.x

【II】

Abstract

Amid persistent concerns over microbial foodborne illnesses and escalating antibiotic resistance, we introduce "NP," a novel and effective broad-spectrum natural antimicrobial product derived from the filtered culture broth of *Aspergillus oryzae* grown in a food-grade liquid medium. NP demonstrates potent bactericidal activity against a range of food-borne and ESKPAE pathogens, including *Staphylococcus aureus* (including eight distinct drug-resistant methicillin-resistant *Staphylococcus aureus* strains), *Listeria monocytogenes*, *Salmonella typhimurium*, *Klebsiella pneumoniae*, *Pseudomonas aeruginosa*, and *Escherichia coli* (including O157:H7) with minimal inhibitory strength ranging from 25% to 100%. In addition, NP exhibits robust antifungal activity against several human pathogenic fungi including *Aspergillus fumigatus*, *Candida albicans*, and the prevalent food spoilage mold *Penicillium* species, arresting spore germination and vegetative cell growth. Mechanistically, NP disrupts the structural integrity of bacterial and fungal cell membranes, increasing membrane permeability and leading to cell death. Furthermore, genome-wide expression analyses of *A. fumigatus* vegetative cells exposed to NP reveal the downregulation of genes associated with the liveness of the fungal cells including ergosterol biosynthesis, cell wall maintenance, and development, with network analysis highlighting NP's impact on various metabolic pathways. Notably, NP is presumed safe and thermally stable, holding promise for addressing foodborne illnesses and drug-resistant infections through the development and widespread application of a new generation of antimicrobials.

(出典) Microbiol Spectr. 2024. PMID: 39436123

Broad-spectrum antimicrobial activities of a food fermentate of *Aspergillus oryzae*

Dasol Choi , Ahmad F Alshannaq , Yohan Bok , Jae-Hyuk Yu

Affiliations Expand : PMID: 39436123 PMCID: PMC11619415 DOI: 10.1128/spectrum.01854-24

受験番号

選択した内容に○をつけて下さい ☒【I】/ ☐【II】

リソソーム依存性の分解過程であるオートファジーは、細胞のホメオスターシスの維持に重要な役割を果たしています。オートファジーは、ストレスに適応し、細胞内の適正な調整を確保するための生命メカニズムとして機能します。オートファジー不全や欠損は特に神経変性や代謝疾患に関連するような神経障害と関連しています。大隅良典は、オートファジーのメカニズムに関する画期的な発見により、2016 年にノーベル生理学・医学賞を受賞しました。過去数十年間、オートファジーの研究は主にオートファジーの初期段階に集中しており、後期段階はあまり注目されていませんでした。それにもかかわらず、最近の研究では、オートファゴソーム形成の後期段階の分子の複雑さの理解において大きな進展が見られています。

マクロファージや好中球と同様に、樹状細胞 (DC) も専門的な食細胞とみなされています。もしたとえ 3 つの食細胞、寄生虫を貪食するもの、細菌を貪食するもの、細胞残骸や完全な細胞を効果的に貪食するものがあったとしても、食細胞のイベントの機能的な結果はかなり異なります。マクロファージと好中球は、自然免疫の重要なステップとして、貪食された粒子を回収し破壊します。一方、DC は貪食した粒子から有用な情報を「保存」し、そこから獲得免疫を開始へとつなげます。したがって、DC のファゴソームによる分解と酸性化はマクロファージや好中球よりもはるかに低いです。分解の減少により抗原ペプチドの保存が促進され、主要組織適合遺伝子複合体のクラス I および II 分子における抗原提示が増加します。

受験番号

選択した内容に○をつけて下さい

【I】 / 【II】

微生物性食中毒や抗生物質耐性の高まりに対する長期の懸念が続く中、食品用グレードの液体培地で培養された *Aspergillus oryzae* のろ過培養液から抽出された新しく効果的な広域スペクトルの抗菌薬「NP」を紹介します。NP は、8 つの異なる薬剤耐性メチリン耐性ブドウ球菌株を含む黄色ブドウ球菌、リステリア・モノサイトゲネス、サルモネラ・チフィウム、クレブシエラ肺炎、緑膿菌、大腸菌など、さまざまな食物媒介性および ESKPAE（エンテロコッカス・フェシウム、黄色ブドウ球菌、肺炎桿菌、アシネトバクター・バウマニ、緑膿菌、エンテロバクター・クロアカエ）病原体に対して強力な殺菌活性を示します(0157:H7 を含む) 最小限の抑制強度は 25%から 100%の範囲です。さらに、NP は *Aspergillus fumigatus*、*Candida albicans*、一般的な食品腐敗カビである *Penicillium* 種など、複数のヒト病原性真菌に対して強力な抗真菌活性を示し、胞子の発芽や栄養細胞の成長を抑制します。メカニズムとしては、NP は細菌および真菌の細胞膜の構造を破壊し、膜の透過性を高めて細胞死を引き起こします。さらに、NP 曝露された *A. fumigatus* の細胞のゲノムワイド発現解析では、エルゴステロール生合成、細胞壁の維持、発生など真菌細胞の生存性に関連する遺伝子のダウンレギュレーションが明らかになり、ネットワーク解析により NP がさまざまな代謝経路に与える影響が明らかになりました。特に、NP は安全かつ熱安定性が高いと推定されており、新世代の抗菌薬の開発と広範な使用を通じて食中毒や薬剤耐性感染症への治療に有望です。

黄色の個所は答えなくてよい。